

# サブドレンNo.45,212 詰まり抑制対策について

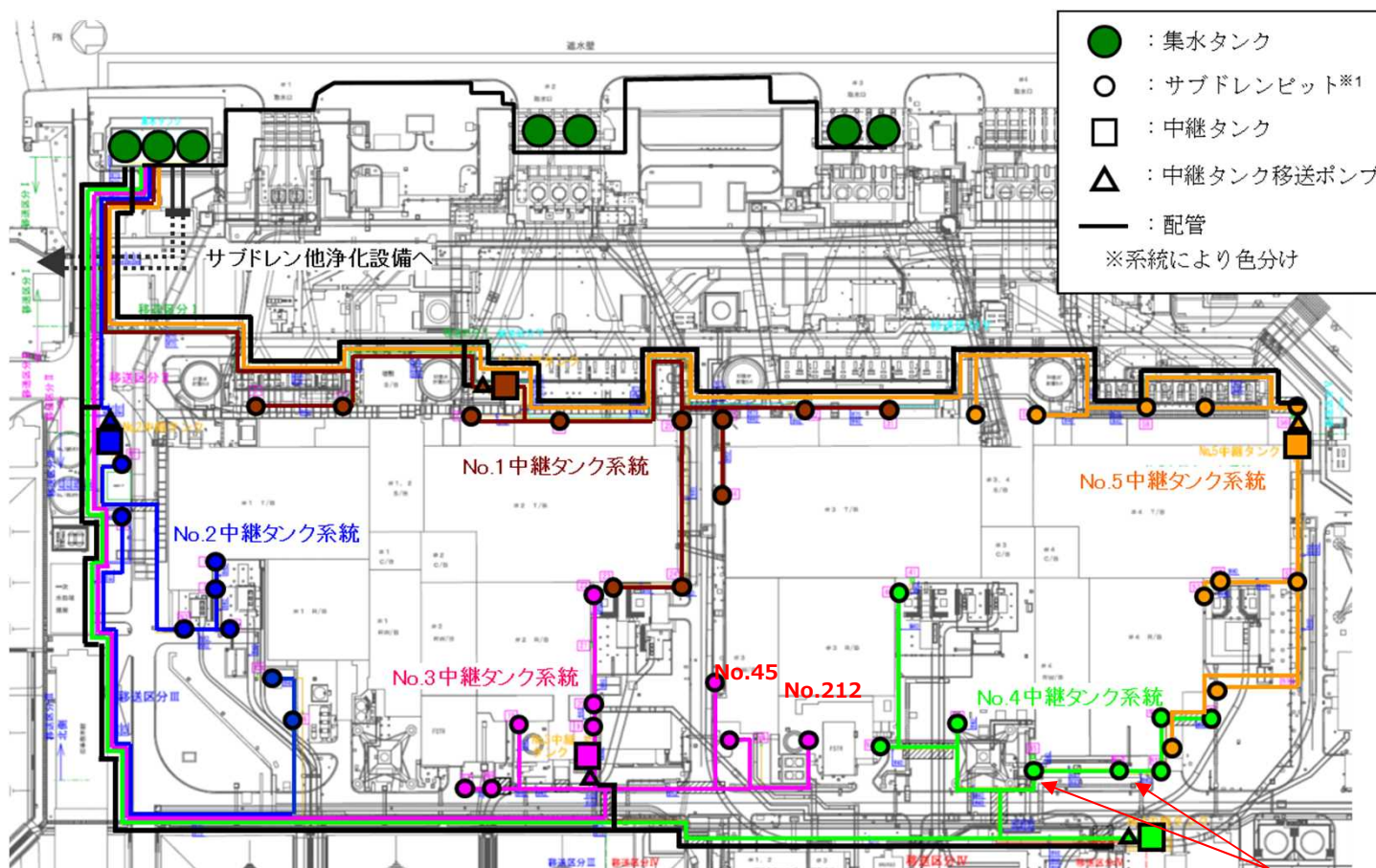
2023/8/8 東京電力ホールディングス株式会社

**TEPCO**

---

# 1. 背景・工事目的

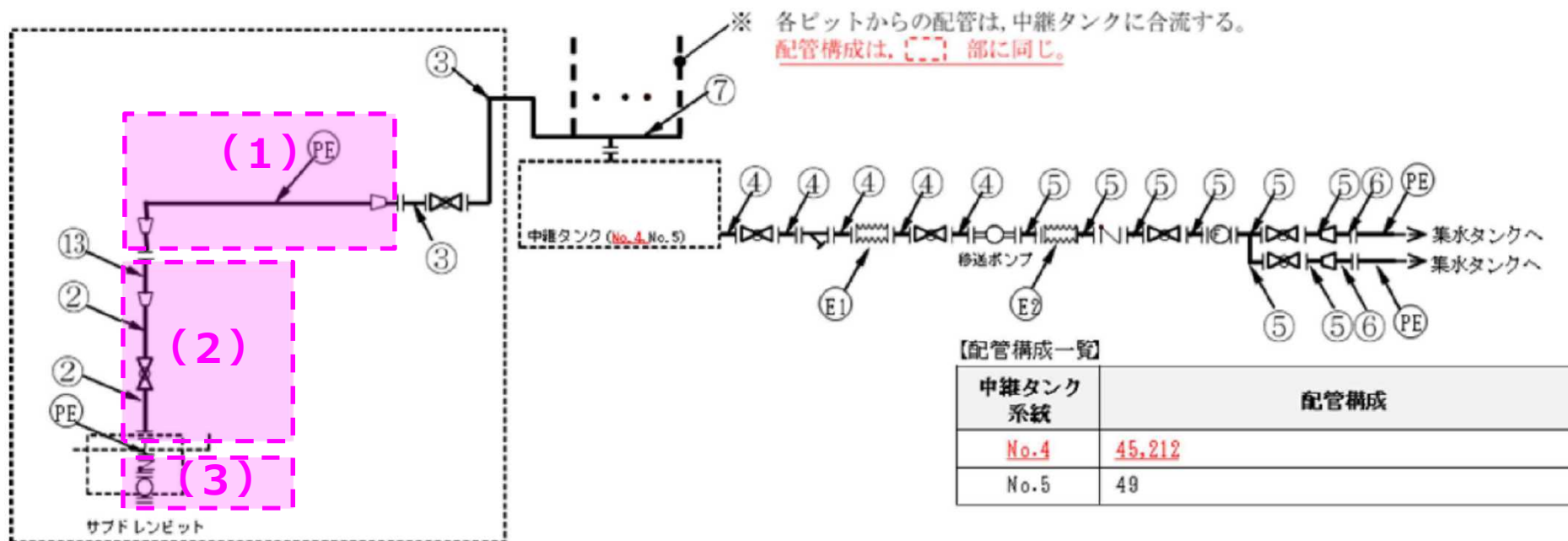
サブドレンピットNo.45, 212は、全ピットの中でも汲上げ量が上位のピットであり、汲上げ水の析出物により揚水ポンプ・揚水配管の詰まりが顕著である。本工事は揚水配管の大口径化，ユニット配管簡略化等の揚水配管系の詰まり抑制対策により，サブドレン集水設備の安定運転，設備保守業務の低減を図ることを目的とする。



工事対象箇所  
(No.45,212)

## 2. 工事概要

- (1) PE管大口徑化 : 揚水配管40A相当⇒80A相当 (ピット～中継タンク)
- (2) ユニット配管簡略化 : 配管構成見直しによる曲がり数削減
- (3) 揚水ポンプ取替 : 清水型ポンプ (既設) ⇒泥水型ポンプへ取替 (揚水配管共)



(c) ヘッダ有り (No.45,49,212)

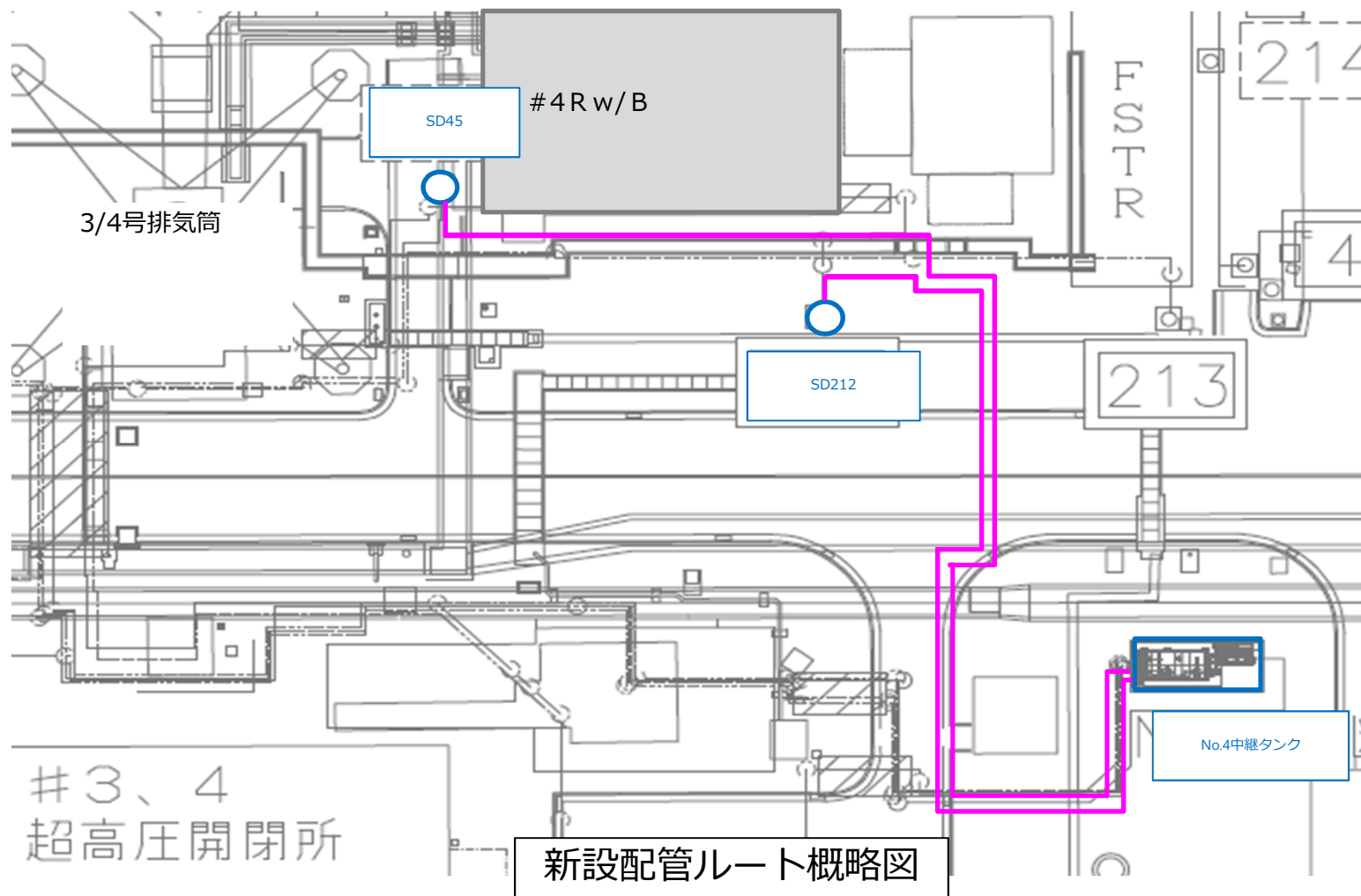
### 記号凡例

- PE : ポリエチレン管
- E : 伸縮継手
- F : 流量計

実施計画Ⅱ.2.35 サブドレン他処理施設 図-4 配管概略図(1/3)より抜粋

### 3. 新設配管ルート概略図

サブドレンピットNo.45, 212は, それぞれ単独ピットのため既設管との取合い箇所なし



## 4. 工事工程（予定）

